



台風 21 号の被害状況 ②

台風 21 号の被害に遭われたお客様には、心からお見舞い申し上げます。昨日の速報に続きまして、現時点までに入りました台風 21 号の被害状況について、お伝えします。

1. 被害の概況について

神戸港の被害状況

六甲アイランドの被害は、東側エリアに集中している模様です。コンテナだけでなく、冠水した車両からの火災も発生しています。日本自動車連盟(JAF)は、高潮などで冠水した自動車に関して、電気系統が漏電している場合は、火災になる危険性があるため、むやみに触らないでほしいとして、注意を促しています。

ポートアイランドは、一部エリアが浸水し、コンテナの横転やゴミの散乱はあったものの、六甲アイランドの被害の方が深刻な模様です。鳴尾浜地区ではガントリークレーンの倒壊や、臨海道路の浸水が確認されています。西宮地区でも中古車複数台が燃える火災が発生し、防波堤に土運船と貨物船が接触した他、陸閘が3~4基転倒し、臨港道路も冠水しています。そのほか、南芦屋浜地区では、コンテナ等が打ち上げられている模様です。

六甲アイランドとポートアイランドの被害状況については、別紙のとおり現地の写真を入手しましたので、お送りします。

【写真提供:一般社団法人 日本海事検定協会】

大阪港の被害状況

舞洲コンテナターミナルや、ライナーふ頭、国際フェリーふ頭では、複数のコンテナが流出していることが確認されています。大正内港地区では、はしけ 15 隻・作業船 12 隻が漂流した模様です。南港地区では、上屋の屋根が破損し、フェリーターミナル第1棧橋斜道路も破損しています。

関西国際空港の被害状況

現時点では滑走路が冠水のため閉鎖されていますが、本日 6 日(木)午前には官邸で開かれた豪雨非常災害対策本部会議で、明日 7 日(金)中に国内線の発着を再開させる方針を示しています。

2. ドローンの活用について

弊社では、台風 21 号の被害状況の全容把握と損害査定への活用のため、ドローンによる空撮をしております。引き続き被害状況の情報収集に努め、続報を入手次第、お知らせをいたします。



本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。